「地域密着型金融の推進に関する取組み状況」について

平成28年度

平成29年5月10日
群馬銀行

目次

群馬銀行

1．　地域密着型金融の取組み方針　・・・・・・・　1

2．　顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

（１）ライフステージ別の主なコンサルティング機能　・・・・・・・　2

（２）創業・新事業支援への取組み　・・・・・・・　3

（３）成長段階における支援への取組み　・・・・・・・　7

（４）金融円滑化と経営改善支援への取組み　・・・・・・・　17

（５）事業承継への取組み　・・・・・・・　18

3．　地域の面的再生への積極的な参画

（１）地方創生への取組み　・・・・・・・　19

（２）事業性評価に基づく最適なソリューション提供　・・・・・・・　20

（３）地域と一体になった地域活性化への取組み　・・・・・・・　21

（４）地域活性化につながるビジネスマッチング情報の提供　・・・・・・・　23

（５）人材育成への取組み　・・・・・・・　24

4．　地域や利用者に対する積極的な情報発信　・・・・・・・　25

１．地域密着型金融の取組み方針

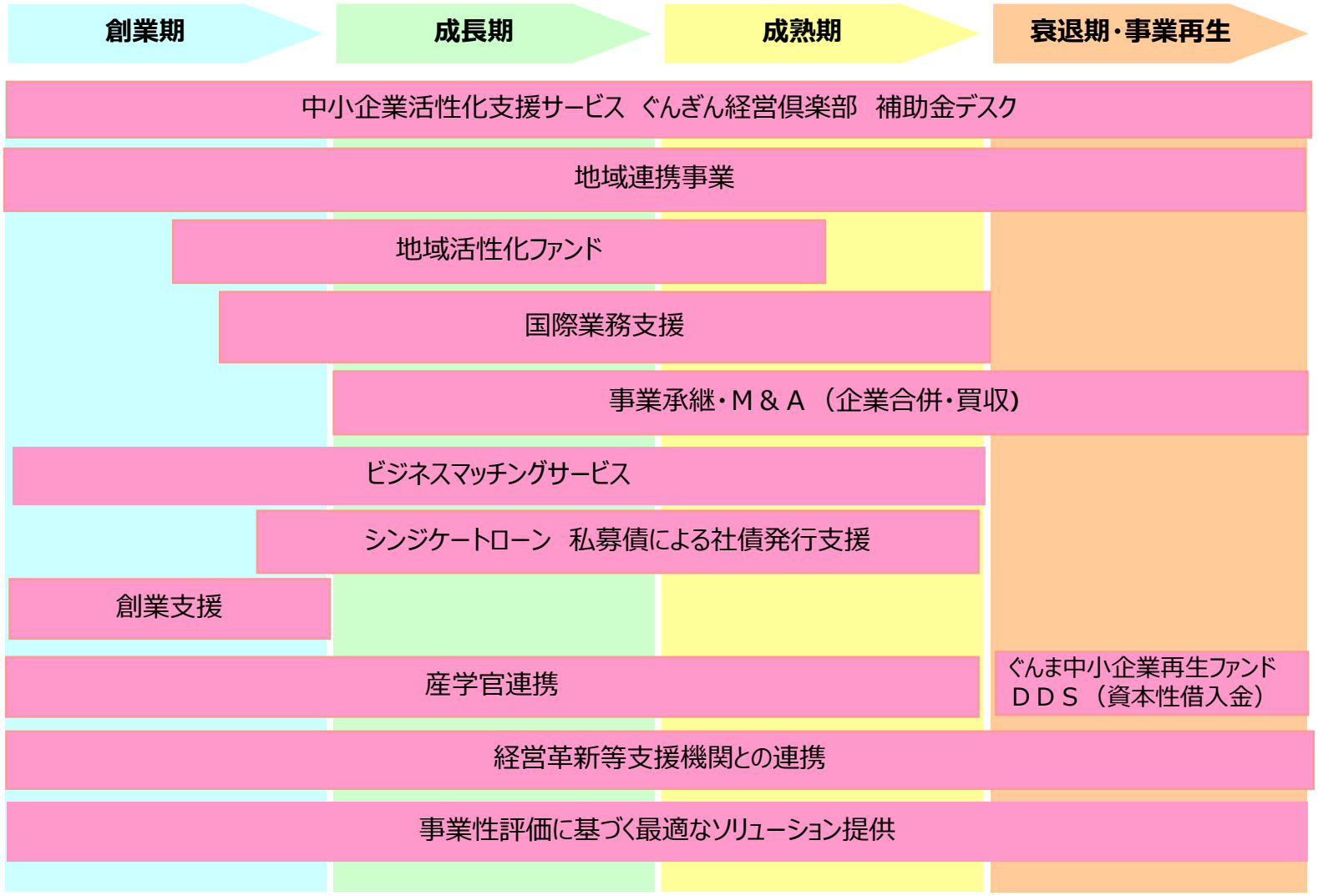
○ 当行は「企業理念」に、「地域社会の発展を常に考え行動すること」、「お客さまとの創造的な関係を深めること」を掲げており、「地域密着型金融の取組み」は、「企業理念」の考え方に沿ったものといえます。

○ 平成28年4月よりスタートしている、「2016年中期経営計画『Value for Tomorrow』～価値ある提案を明日に向けて～(VT－プラン）」（計画期間　2016年4月～2019年3月）においても、めざす企業像として「地域とお客さまの明日をサポートし、ともに成長する地域金融グループ」を掲げており、VT－プランを着実に遂行することこそ、「地域密着型金融の推進」につながるものと考えております。

○ VT－プランの諸施策は、平成26年12月に閣議決定された「まち・ひと・しごと創生総合戦略」における地域経済活性化の取組みに合致するものであり、地域資源を活用した事業化、生産性の向上、再出発に向けた環境整備など様々なライフステージにある企業の課題解決を支援し、「地方創生」に積極的に貢献してまいります。

２．顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

（１）ライフステージ別の主なコンサルティング機能



（２）創業・新事業支援への取組み

創業支援への取組み実績

創業支援の内訳	平成28年度上期	平成28年度下期
融資実行	311件	355件
補助金申請	1件	1件
グループ会社の活用※	29件	65件

※ぐんぎんリース、群銀カードの商品活用

成長分野である医療業の新規開業等に活用できる融資商品「ドクターサポートローン」の取扱い実績

平成28年度上期	平成28年度下期	合計
80件 1,859百万円	74件 1,657百万円	154件 3,516百万円

第2回創業者セミナーの開催

平成28年7月22日開催　セミナー参加者 35名

第2回創業者セミナー　(H28.7.22)

自治体との連携

○平成28年6月15日、11月16日の前橋市主催「前橋市創業支援塾」へ講師を派遣いたしました。
○「まえばし企業魅力発掘プロジェクト」への後援を行いました。本プロジェクトは、大手企業の有する特許を大学生が活用し、新たな商品やビジネスプランのアイデアを地域企業と連携し地域振興を図るものです。当行では、前橋市との包括協定に基づき、積極的な支援を行っております。

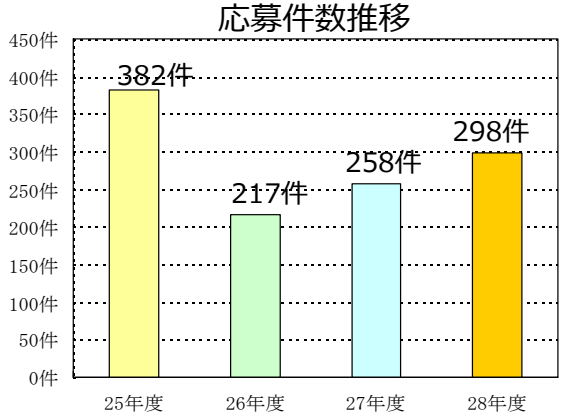
ぐんぎんビジネスサポート大賞の実施

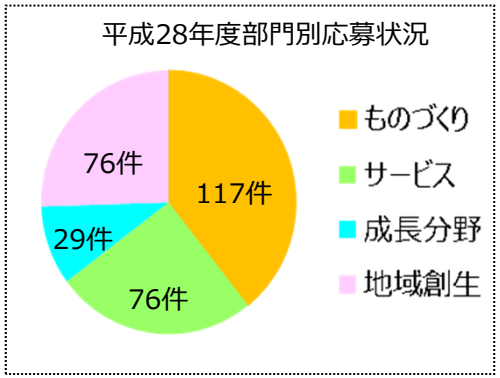
平成25年度より、地方創生、地域経済の活性化、地域貢献を図るため「ぐんぎんビジネスサポート大賞」を実施しております。平成28年度は、表彰部門を「ものづくり部門」「サービス部門」「成長分野部門」「地域創生部門」の4部門に分けて、実施いたしました。当行では、応募された全ての事業プランについて、グループ一体となって、事業化支援を行ってまいります。

応募プランへの支援実績　（平成29年3月31日現在）

	平成25年度	平成26年度	平成27年度
応募件数	382件	217件	258件
表彰件数	13件	13件	13件
創業・第二創業を行った件数	10件	4件	2件
ファンドによる出資	4件136百万円	2件　6百万円	2件　90百万円
補助金申請支援	25件	9件	6件

2次審査会　（H29.3.22）





外部機関と連携した新たな支援

○群馬県事業引継ぎ支援センターの「群馬県後継者バンク」事業の利用（平成28年8月）

群馬県事業引継ぎ支援センターが運営する「群馬県後継者バンク」事業の利用を開始いたしました。本事業により、後継者不在の事業主と意欲のある起業家を結びつけ事業の円滑なバトンタッチの支援を行ってまいります。

○埼玉県信用保証協会との創業関連保証に関する連携（平成28年8月）

埼玉県信用保証協会との創業関連保証に関わる業務連携を開始いたしました。埼玉県内における、創業（予定）者からの創業融資に関するご相談に対し、審査を適正かつ迅速に行ってまいります。

○群馬県信用保証協会との相互協力に関する連携（平成29年3月）

群馬県信用保証協会と「中小企業・小規模事業者の振興に係る相互協力に関する覚書」を締結いたしました。地方創生および地域産業の競争力強化を目的に群馬県内の中小企業・小規模事業者への支援を協力して行い、地域経済の活性化と発展の促進を図ることを目的としています。創業者をはじめ、各ライフテージにある企業への支援を行ってまいります。

締結式　(H29.3.13)

○クラウドファンディング活用希望先の紹介に関する連携（平成28年6月）

上毛新聞社と締結した業務提携に基づき、同社が運営するクラウドファンディングの活用希望先の紹介を通じて、地域経済の活性化・地方創生に貢献してまいります。

●業務提携内容

- 上毛新聞社が運営するクラウドファンディング「ハレブタイ」の活用を希望する、事業意欲のある当行取引先の紹介

●クラウドファンディングの仕組み

- インターネットを通じて事業者が不特定多数の人にプロジェクトを宣伝し、資金提供者として賛同を得た人々から小口の資金調達を受け、プロジェクトを実現していく仕組み
- 上毛新聞社が運営するクラウドファンディング「ハレブタイ」は、「購入型クラウドファンディング」であり、資金提供者は資金提供に対するリターンとして、プロジェクトに関する物品・サービス等を受け取る

●業務提携内容のイメージ

再生可能エネルギー活用への取組み

○平成28年4月に設立された「一般社団法人ぐんま資源エネルギー循環推進協会※」が実施する「省エネルギー相談地域プラットフォーム構築事業」に参加いたしました。また、同年8月、同協会主催の群馬県内事業者を対象とした「省エネ補助金・支援策無料セミナー＆個別相談会」を群馬県とともに共催いたしました（参加人数37名）。

※地域社会で資源、再生可能エネルギー等が利活用され、持続可能な社会の構築実現に資するため、調査・研究・人材育成等を行う団体。

○今後も、本活動等を通じ、県内の再生可能エネルギーの普及・推進を図ることで地域に貢献してまいります。

○平成29年1月、群馬県初のPFI事業「箱島湧水発電事業※」を運営する特別目的会社(SPC)「箱島湧水発電PFI株式会社」と総額4.1億円のシンジケートローン契約を締結いたしました。

※群馬県東吾妻町が実施する、同町の箱島湧水を源とする鳴沢川における小水力発電事業。

○本事業実施により見込まれる効果は次のとおりです。

・地球温暖化防止対策への貢献　・再生可能エネルギーの推進
・災害時の非常用電源の確保　・事業収入による地域活性化への貢献　等

○今後も、PFI事業への取組みに対し資金調達面からの支援などを通じて、地域経済活性化ならびに地方創生に貢献してまいります。

（３）成長段階における支援への取組み

個々の取引先企業のニーズや、様々な業種に対応したセミナー等を開催いたしました。

セミナー名	開催日	開催場所	参加人数
Ｍ＆Ａセミナー	平成28年　7月12日	栃木県佐野市	34名
開業医向け経営セミナー	平成28年　7月24日	東京都中央区	13名
第2回ロボット 産業動向セミナー	平成28年　7月27日	高崎市	170名
医療・介護セミナー	平成28年　8月21日	高崎市	43名
事業承継セミナー	平成28年　8月30日	邑楽郡大泉町	59名
医療機関ＯＢ情報交換会	平成28年10月26日	前橋市	11名
補助金活用セミナー	平成28年11月　7日 平成28年11月16日	前橋市 太田市	122名 68名
Ｍ＆Ａセミナー	平成28年11月14日	前橋市	43名
開業医向け経営セミナー	平成28年11月27日	東京都中央区	8名
事業承継セミナー	平成29年　2月23日	前橋市	63名

第2回ロボット産業動向セミナー　（H28.7.27）

M&Aセミナー　（H28.11.4）

補助金活用セミナー（前橋）　（H28.11.7）

地方公共団体向け個人型確定拠出年金セミナーを開催

平成28年10月25日、群馬県公社総合ビル（前橋市）にて「地方公共団体向け個人型確定拠出年金セミナー」を開催しました。本セミナーは、平成29年１月から個人型確定拠出年金の加入者の範囲が拡大し、公務員も加入できるようになることに備えて開催したもので、地方公共団体の福利厚生担当者約80名にご参加いただきました。セミナーでは厚生労働省年金局と東京海上日動火災保険株式会社から講師を迎え、確定拠出年金法改正の概要や個人型確定拠出年金のメリットや留意点、公務員が加入する場合の事務フローなどについて説明していただきました。

セミナー　(H28.10.25)

地域の観光活性化への取組み

○平成28年11月より、「群馬県観光地域づくりＤＭＯ※」のコアメンバーに、当行コンサルティング営業部員を派遣しております。

※人口減少時代を迎え、交流人口を増やすなど積極的に観光地域づくりに取り組む地域を支援するため、産官学金が連携して設立した支援組織。

DMOとは…Destination Management/Marketing Organizationの略。地域が主体となって行う観光づくりの推進主体。

○今後も、本活動を通じ、地域の観光活性化に積極的に取組んでまいります。

中小企業活性化支援サービス

中小企業基盤整備機構・群馬県産業支援機構等と連携し、外部専門家と経営課題の解決に向けた相談等を通じて、お客さまの本業支援に積極的に取組んでまいりました。本サービスの一環として、「群馬県よろず支援拠点出張経営相談会」と「ぐんぎん新現役交流会」を開催いたしました。

○「群馬県よろず支援拠点※出張経営相談会」

開催場所	開催日	参加
沼田支店	平成28年5月26日	7社
富岡支店	平成28年6月21日	7社
館林支店	平成28年7月26日	9社
安中支店	平成28年9月14日	6社
渋川支店	平成29年2月16日	10社

※ 国が全国に設置し、中小企業・小規模事業者の売上拡大、経営改善など、経営上のあらゆる悩みの相談に対応する機関。

○「ぐんぎん新現役交流会」

外部支援機関	件数
参加企業	20社
参加した新現役	55人
成約件数	18件

H28.11.2開催

○ 外部支援機関の活用

外部支援機関	件数
中小企業基盤整備機構	1件
群馬県産業支援機構	53件
中小企業庁	4件
日本人材機構	1件
税理士	2件
計	61件

ワンストップ型支援態勢

平成28年4月に、営業店と連動したワンストップ型支援態勢※を構築するために「法人コンサルティング推進班」を設置し、お取引先企業が抱える経営課題について、営業店行員と解決に向けて取組んでおります。
※顧客企業の利便性向上のため、一つの窓口を通じて様々な相談やサービス提供を行い、迅速に対応できる態勢のことです。

補助金デスク

○経営革新等支援機関として、有益な補助金等の情報を提供するとともに、補助金申請の支援を行ってまいりました。
申請支援による主な採択状況は次のとおりです。
・平成27年度補正予算「ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金」
当行申請支援による採択件数54件（うち群馬県内の採択件数43件、群馬県内シェア24%）
・平成28年度補正予算「革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金」
当行申請支援による採択件数45件（うち群馬県内の採択件数30件、群馬県内シェア23%）

ものづくり企業の販路開拓・技術革新支援の取組み

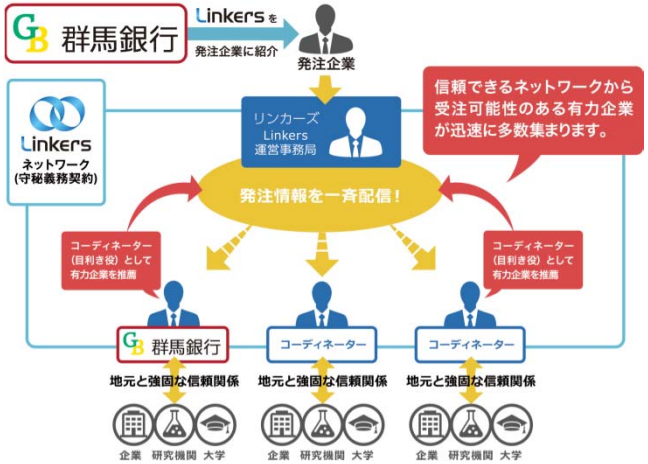
○平成28年8月に、リンカーズ株式会社※との間で締結した業務提携により、ものづくり企業の販路拡大・技術革新を支援するとともに、地域産業の成長・育成に取組んでまいります。

※ものづくり分野において「技術を必要としている大企業・中堅企業」と全国の「技術を持つ中小企業」をマッチングするサービス「Linkers」等を運営しています。

●業務提携内容

受注候補企業の紹介	・ 大企業・中堅企業の「技術ニーズ」を解決できる可能性のある当行取引先の紹介
発注企業の紹介	・ 優れた技術を持つ中小企業とのマッチングを希望する当行取引先の紹介

●業務提携内容のイメージ



地域活性化ファンドを活用した成長マネーの供給

地域活性化ファンドの活用

成長マネーの供給手段のひとつとして、次の地域活性化ファンドを設立・活用しております。なお、平成29年3月に設立した「ぐんぎんビジネスサポート2号ファンド」は、「ぐんぎんビジネスサポートファンド」が投資可能額の上限に達する見込みとなったことに伴い、設立したものです。今後もファンドによる出資を通じて、地域経済活性化・地方創生に貢献してまいります。

名称	出資実績【累計】	投資対象
ぐんま医工連携活性化ファンド （ファンド総額：8.6億円）	3件/324百万円 （H26.11～H29.3）	医療産業の振興に資する、ものづくり企業を中心とした中小企業等
ぐんぎんビジネスサポートファンド （ファンド総額：5億円）	8件/220百万円 （H27.5～H29.3）	将来の事業発展が期待できる中小企業等 （製造業、流通業、サービス業をはじめ、環境・エネルギー、農林業など幅広い事業分野を対象）
ぐんぎんビジネスサポート2号ファンド （ファンド総額：5億円※）	1件/80百万円 （H29.3）	ぐんぎんビジネスサポートファンドの投資対象および産学連携の取組みを通じた大学発ベンチャー企業
計	12件/624百万円	

※ 最大10億円まで増額可能

投資先の主な取扱製品

会社名：株式会社BMZ
（ぐんま医工連携活性化ファンド）

製品名：「機能性インソール」
独自技術で「安定性」「運動性」の両立を可能とした、高機能インソール

「蔵番」

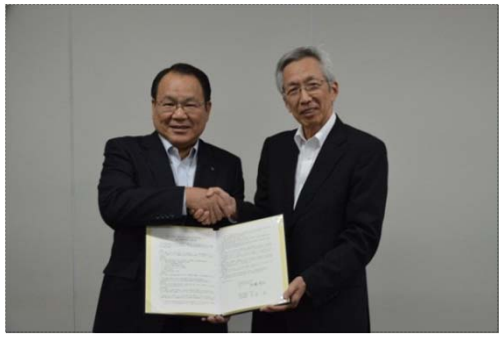
「sea snow」

会社名：株式会社MARS Company
（ぐんぎんビジネスサポートファンド）

製品名：「蔵番」「sea snow」
「蔵番」は、食材の鮮度を保つ特殊冷蔵庫
「sea snow」は、鮮度保持効果の高い特殊な氷

産学官連携

○群馬大学との産学連携に関する協定の締結
平成28年8月に、群馬大学と産学連携について協定を締結いたしました。本協定は、当行と群馬大学がそれぞれ持つ技術・ノウハウ等を共有し、シナジー効果や地域におけるイノベーションを創出することを目的としております。



調印式　(H28.8.31)

○連携協定書に基づく協力事項
（1）地域企業の経営課題、技術課題に関する支援
（2）ベンチャー等新事業創出の支援
（3）大学における金融・創業教育の促進
（4）地元企業へのインターンシップの促進
（5）相互の人材育成
（6）その他両社が合意した事項

○主な具体的連携事項
（1）産学連携ニーズのある当行取引先の紹介
主なニーズ内容：新製品開発（生活用品製造業、ソフトウエア開発業）、ハラル食品開発（食品加工業）
健康器具開発（金属加工業）、資源リサイクル・燃料開発（再生アスファルト製造業）
（2）当行行員への「産学協働コーディネータ」の称号を付与
（コンサルティング営業部員10名に平成29年4月7日付与予定）

「経営者保証に関するガイドライン」への取組み状況

○当行は、「経営者保証に関するガイドライン」（平成25年12月5日「経営者保証に関するガイドライン研究会」より公表。）の趣旨を十分に踏まえ、経営者と保証契約を締結する場合、既存の保証契約の見直しのお申入れがあった場合、および保証債務の整理を申立てられた場合などには、本ガイドラインに基づき、誠実かつ柔軟に対応するよう努めております。

○さらに、当該対応が当行の融資慣行として浸透・定着するよう努めております。平成29年3月末までの取組状況は、次のとおりです。

取組状況

	平成27年度上期	平成27年度下期	平成28年度上期	平成28年度下期
新規に無保証で融資した件数	1,397件	1,619件	1,678件	1,707件
新規融資件数	14,082件	14,896件	14,387件	12,822件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	9.92%	10.87%	11.66%	13.31%

海外拠点ならびに業務提携先を活用した海外展開支援ネットワーク

国内本支店、海外拠点、海外派遣者（タイ、インドネシア）、業務提携先が連携して、お取引先のニーズにあった現地情報ならびに現地における金融サービスを幅広く提供いたしました。

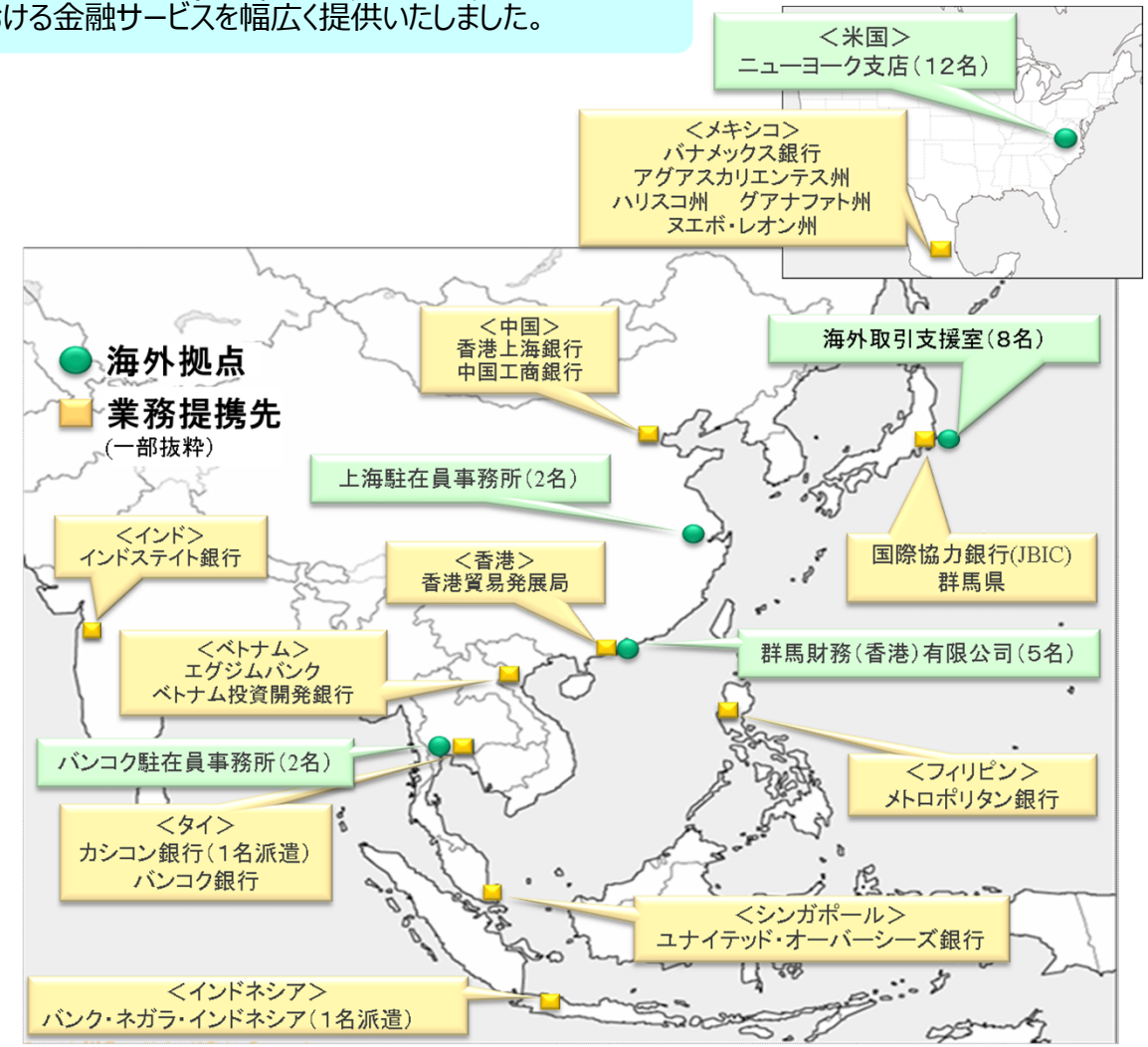
□海外拠点

【米国】ニューヨーク支店
【香港】群馬財務(香港)有限公司
【中国】上海駐在員事務所
【タイ】バンコク駐在員事務所

□業務提携先

下記、業務提携先のうち、タイのカシコン銀行、インドネシアのバンク・ネガラ・インドネシアに当行行員をそれぞれ1名派遣し、現地でサポートできる態勢を構築しています。

【中国】香港上海銀行、中国工商銀行
【タイ】カシコン銀行、バンコク銀行
【インドネシア】バンク・ネガラ・インドネシア
【フィリピン】メトロポリタン銀行
【ベトナム】エグジムバンク、ベトナム投資開発銀行
【シンガポール】ユナイテッド・オーバーシーズ銀行
【インド】インドステイト銀行
【メキシコ】バナメックス銀行
アグアスカリエンテス州、ハリスコ州
グアナファト州、ヌエボ・レオン州
【香港】香港貿易発展局



海外商談会・海外展開支援セミナーの開催

国内外において、お取引先の海外展開ニーズを幅広くサポートいたしました。国内では、当行の海外拠点長・派遣行員による「現場報告会・個別相談会」を開催し、お取引先へ現地の最新事情を提供いたしました。本年は、さいたま市・栃木市で初の県外開催を行い、海外拠点長・派遣行員の体験を通じた「生きた」情報をお伝えして大変好評を博しました。海外では、お取引先の海外販路拡大を目的とした「企業交流会in上海」を開催いたしました。参加者同士による活発な情報交換が図られ、今後の実際の取引開始を視野に入れた商談も行われるなど、実り多い商談会となりました。

海外派遣行員による現場報告会・個別相談会

○日時：会場　　平成28年4月20日(水) 大宮支店
　参加者　　17社24名
○日時：会場　　平成28年4月21日(木) 栃木支店
　参加者　　13社16名

企業交流会in上海(商談会)

○日時　平成28年9月26日(月)17:30～19:30
○会場　「上海君麗大酒店」
○参加者　32社41名
○個別相談会参加　7社

ベトナム投資環境視察団の派遣および海外M&Aセミナーの実施

国内外において、お取引先の国際ビジネスにかかるニーズを幅広くサポートいたしました。一昨年のフィリピン、昨年のベトナム・ハノイに続き「ベトナム・ホーチミン投資環境視察団」を派遣いたしました。２回の事前勉強会で現地事情の理解を深めたうえで、実際の視察では当行お取引先の工場見学や、群馬県との連携開催によるベトナム企業との個別商談会等を通じて、「ベトナム市場とベトナム企業の可能性や魅力を肌で感じる貴重な経験（参加者の声）」を得る機会を提供しました。また、海外進出の効率的な手法として、中小企業においても活用が広まる海外M&Aについて、専門家によるセミナーを開催しました。海外企業の既存経営資源の活用により、スピーディーな海外販路獲得が期待できる海外M&Aですが、海外の法律や税務など専門的な知識が必要であるため、中小企業が単独で行うにはハードルが高いのが実際です。セミナーでは、その実態や成功事例についてわかりやすく情報を提供しました。

ベトナム・ホーチミン投資環境視察団の派遣

○日程　平成29年2月13日（月)～2月17日（金）
○派遣国　ベトナム
○参加者　当行お取引先 19社/21名
○内容　当行お取引先の現地法人視察、JETRO訪問、現地企業との個別商談会

海外M&Aセミナーの開催

○日時　平成29年1月24日(火)
○会場　群馬県産業技術センター
○参加者　当行お取引先
○内容　海外M&Aの実態、成功事例について

（４）金融円滑化と経営改善支援への取組み

取引先企業に対する金融の円滑化・経営改善支援は、地域経済の活性化に貢献するものとして、本部・営業店が一体となり積極的に取組んでおります。

○経営改善計画の策定支援

審査部審査業務室が中心となって、取引先企業に対して経営改善計画策定などに関する支援や助言を行うなど、コンサルティング機能の一層の発揮に努めております。

条件変更を実施した主要な先	352先
うち計画策定先（策定中含む）	232先
	（策定率65.9%）

※29年3月31日現在

○外部機関・外部専門家との連携

支援にあたっては、中小企業再生支援協議会、地域経済活性化支援機構、経営革新等認定支援機関など外部機関・外部専門家との連携を図り、支援の実効性を高めております。

○各種支援手法の活用

取引先企業の経営状況に応じ、ぐんま中小企業再生ファンド、DDS（資本性借入金）、ABL（債権・動産担保融資）などの手法を活用した抜本的な再生支援に取組んでおります。

○事例紹介

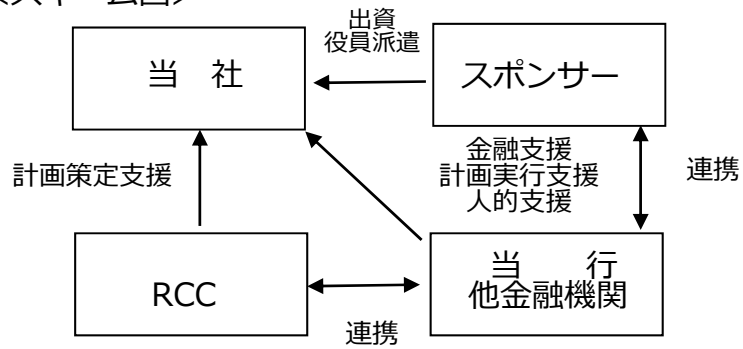
① 当社は多くの雇用を抱える地元自動車関連メーカー円高や海外新興メーカーとの競争激化等で業績悪化

② 整理回収機構（RCC）の企業再生スキームを活用した再建計画を策定。スポンサー出資も含めた財務改善支援の実施と構造改革を実行

③ 当行から人材派遣も行い、計画の進捗をサポート

④ 計画開始から3期が経過し、概ね計画通りに業績・財務とも改善→正常先へランクアップ以後も進捗サポートを継続中

＜スキーム図＞



（５）事業承継への取組み

○営業店と本部が協働し、取引先企業の事業承継・Ｍ＆Ａニーズの把握に努め、外部専門家と連携しながら、適切な提案・アドバイスを行っております。
○セミナーを通じて、お客さまへ最新の事業承継とＭ＆Ａに関する情報を提供しております。

	セミナーの開催	ニーズ喚起	課題・ニーズの発掘	課題・ニーズの解決	
群馬銀行	最新の情報に基づいた、事業承継セミナーとＭ＆Ａセミナーを開催します。	セミナーを通じて事業承継・Ｍ＆Ａの必要性を認識していただきます。	当行専担者が個社別に訪問し現状把握と課題の整理を行います。	課題・ニーズにあった、適切な提案等を行います。必要に応じて専門家等への橋渡しを行います。	取引先企業

○ 外部提携先との連携
事業承継に関わる各社各様の課題解決を支援するため、通期で78社のお客さまに対し当行提携の外部専門家を紹介し、取引先企業の課題解決を支援いたしました。
<主な提携先>
デロイト トーマツ税理士法人　　山田ビジネスコンサルティング株式会社
群馬県事業引継ぎ支援センター　株式会社日本M&Aセンター

○第4回バンクオブザイヤーにて「ディールオブザイヤー」受賞
株式会社日本M&Aセンターが主催する第4回バンクオブザイヤー表彰式において、同社との連携で成約した案件の中で優良な事例に授与される「ディールオブザイヤー」の表彰を受けました。

第4回バンクオブザイヤー表彰式
（H28.5.26）

３．地域の面的再生への積極的な参画

（1）地方創生への取組み

地域創生推進窓口責任者(営業店長）と本部関連部署の連携強化により、地方公共団体に対する支援を積極的に行っております。さらに、包括連携協定締結先へは、企業誘致や定住促進・雇用創出・観光促進等の具体的な提案を行い、地方公共団体と一体となり、地方創生に取組んでおります。

ライフステージに応じた支援項目

- 埋もれている地域資源を活用した事業化
- サービス業をはじめとした生産性の向上
- 再出発に向けた環境整備、事業承継支援等

当行が行っている主な支援施策

- 中小企業活性化支援サービス
- 事業性評価に基づく最適なソリューションの提供
- ファンド
- 補助金デスク
- ぐんぎんビジネスサポート大賞
- ぐんぎん新現役交流会
- 事業承継・Ｍ＆Ａの専担者配置

自治体との包括連携協定の締結状況

提携した自治体	締結日	主な連携内容
群馬県	平成29年1月16日	企業誘致や定住促進等

他に、6市1町と提携
（前橋市　みどり市　安中市　藤岡市　渋川市　高崎市　下仁田町）

締結式(H29.1.16)

包括連携協定に基づく具体的施策

平成29年1月　前橋市政PR事業の開催（当行東京支店の賀詞交歓会にて）
平成29年3月　「ねぎとこんにゃく下仁田奨学ローン」の取扱い開始

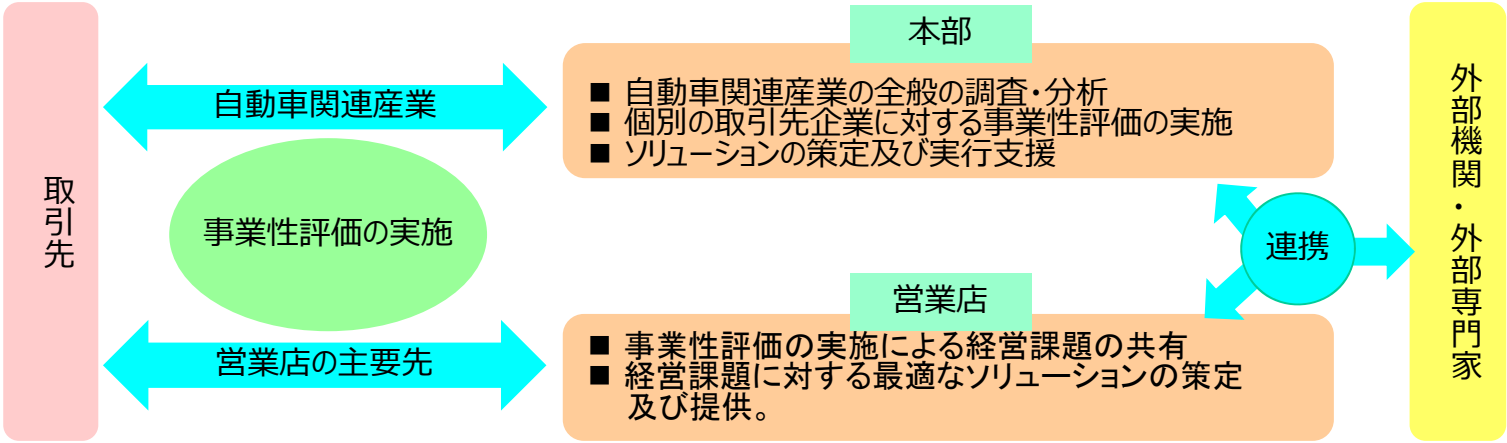
前橋市政ＰＲ事業　(H29.1.4・5)

（２）事業性評価に基づく最適なソリューション提供

地域の基幹産業である自動車関連産業について、本部専担者が取引先企業を訪問し、事業性評価を行うとともに、自動車関連産業全般の調査・分析を実施しております。また、営業店では、取引先企業と経営課題の共有を行い、最適なソリューションの提供を行っていくため、事業性評価を実施しております。

- これまでに、自動車関連産業は9先、営業店の取引先企業は297先の事業性評価を行いました。
- 事業性評価により認識された経営課題に対して、本支店一体となってソリューションの提供を実施してまいります。

【事業性評価の体制】

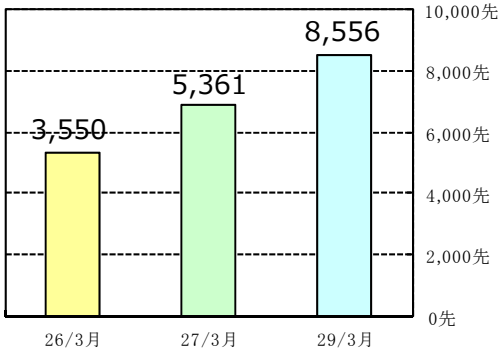


（3）地域と一体になった地域活性化への取組み

ぐんぎん経営倶楽部を通じた地域貢献

法人向け会員組織「ぐんぎん経営倶楽部」を通じ、定期的に経営に有益な情報を発信しております。また、各種イベントを開催し、新たな情報提供や人脈形成の場を提供しております。こうした企業経営のサポートを通じ、地域経済活性化に取組んでおります。また、「ぐんぎん経営塾」の開講を通じて、次世代を担う後継者の育成に努めております。

会員数の推移



第4期ぐんぎん経営塾
（平成28年4月～平成28年11月）

第4期塾生24名
（第1期～第3期卒業生74名）

ぐんぎん経営倶楽部

ビジネス情報の配信と提供

ぐんぎん Business Report の配信（毎週水曜日50回）

ぐんぎん経営塾の開講

セミナー/勉強会の開催

セミナー　2テーマ/参加189名
勉強会 11テーマ/参加753名

○講演会・交流会の開催

第2回講演会・交流会
開催日　：平成29年１月17日　（火）
開催場所　：ベイシア文化ホール（講演会）　前橋商工会議所（交流会）
講演会演題　：「経営者の喜びと苦しみ」
講演者　：日本商工会議所会頭
新日鐵住金株式会社相談役名誉会長　三村明夫氏
参加者　：307名

会員企業のメリット
○各種経営情報の入手
○各種勉強会への参加
○地域や業種の枠を越えた新たな交流
○ビジネスチャンスの発掘 等

寄付を通じた地域貢献活動

○世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」の保護活動を支援する投資信託 「富岡製糸場・絹産業遺産群保護活動応援ファンド　愛称：群馬の絹遺産」の運用を通じて収受した運用管理費用（信託報酬）の一部を、群馬県世界遺産・ぐんま絹遺産継承基金へ第2回目の寄付（1,609,460円）を行いました。

（第1回～第2回の寄付金累計額2,926,695円）

○尾瀬の自然環境保護を後世まで末永く守り続けることを目的とした投資信託「自然環境保護ファンド 愛称：尾瀬紀行」の運用を通じて収受した運用管理費用（信託報酬）の一部を、公益財団法人尾瀬保護財団へ第10回目の寄付（1,161,202円）を行いました。

（第1回～第10回の寄付金累計額11,710,754円）

富岡製糸場・絹産業遺産群
保護活動応援ファンド
（愛称：群馬の絹遺産）

自然環境保護ファンド
（愛称：尾瀬紀行）

平成29年1月より取扱いを開始した「ぐんぎん地方創生私募債」を通じ、事業活動を行いながら、地域貢献にも取組みたいとする企業向けに、私募債発行手数料の一部を学校や自治体に寄付※する取組みを行ってまいりました。「ぐんぎん地方創生私募債」には、寄付先別に学校寄付型私募債「未来（あした）へのエール」と地公体寄付型私募債「ぐんまの力」の2つの商品を設けました。寄付実績は次のとおりです。

〈寄付金額〉

○「未来（あした）へのエール」　：　10件　2,292,882円
○「ぐんまの力」　：　8件　2,300,000円
合計18件　4,592,882円

「未来（あした）へのエール」
寄付金贈呈式(H29.1.27)

「ぐんまの力」
寄付金贈呈式(H29.1.31)

（4）地域活性化につながるビジネスマッチング情報の提供

○ 当行では、「食」や「観光」「ものづくり」のＰＲを通じて地域産業振興や地域経済の活性化を図るため、商談会等のビジネスマッチングの場を提供しております。

○ 地域の「強み」となり得る地域資源を群馬県内外に発信していく支援を通じて、「地域創生」にも貢献を行っております。

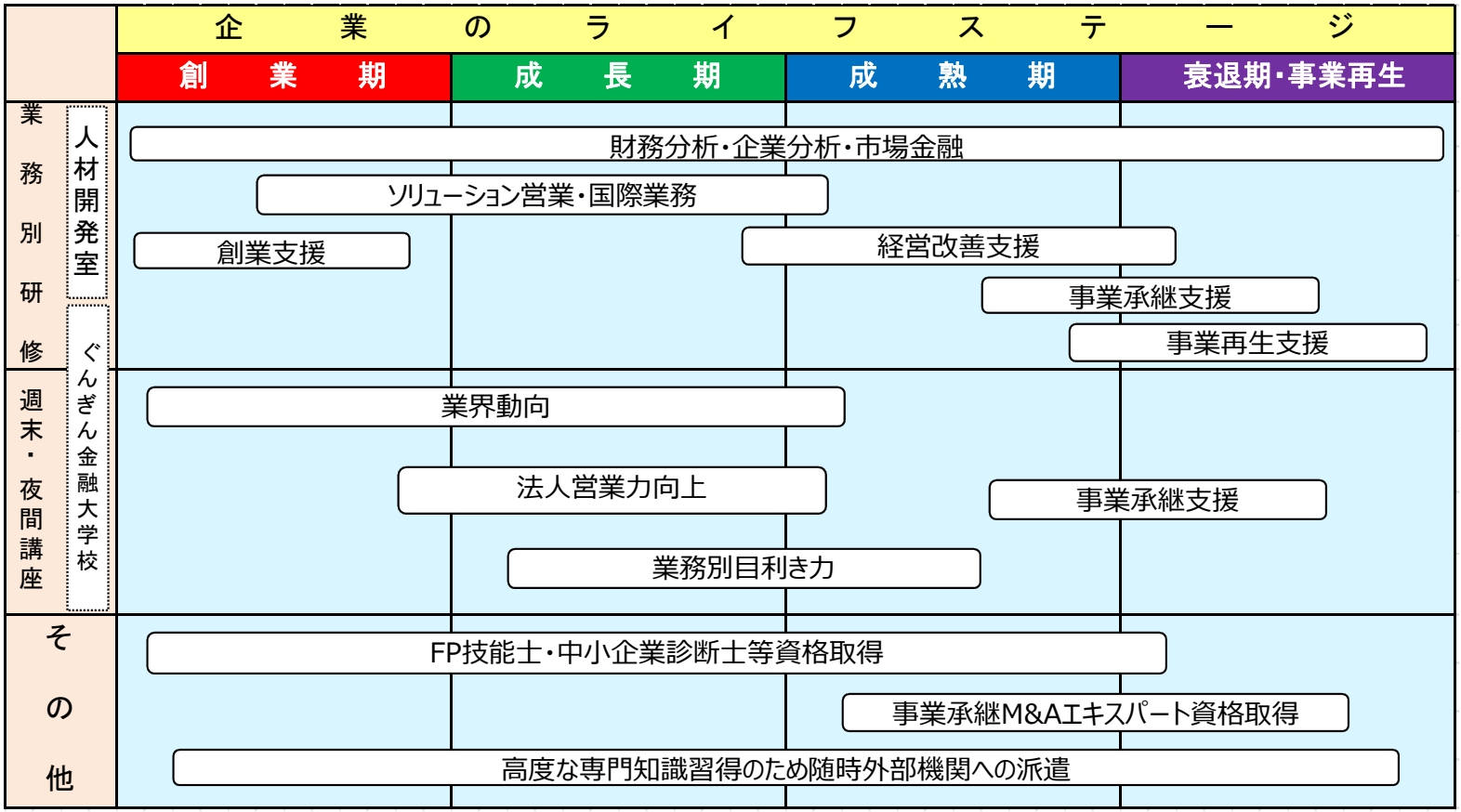
商談会名称	開催日	開催場所	出展者数	来場者数	個別商談数
地方銀行フード セレクション2016 （地方銀行52行共催）	平成28年11月8日 ～ 平成28年11月9日	東京ビッグサイト （東京都）	687社 （うち当行19社）	約12,400人	619件 （うち当行7件）
ぐんま地場産業フェスタ2017 in TOKYO	平成29年1月19日	ＴＯＣ有明 （東京都）	100社	約400人	216件

地方銀行フードセレクション2016

ぐんま地場産業フェスタ2017

（5）人材育成への取組み

取引先企業のライフステージに応じたコンサルティングを行うことができる行員を育成するために、業務別研修や、週末講座、夜間講座等を実施しております。また、専門知識の習得のために各種資格取得を奨励し、積極的に行員を行外研修へ派遣しました。



４．地域や利用者に対する積極的な情報発信

地域の皆さまに役立つ金融サービスの提供

「富岡市移住定住促進応援住宅ローン」の取扱い開始（平成28年5月）

富岡市が市内への移住定住人口の増加を図り、活力と魅力あるまちづくりを推進するために平成28年4月から開始した「富岡市移住定住促進奨励金交付制度」に協力し、「富岡市移住定住促進応援住宅ローン」の取扱いを開始いたしました。「富岡市移住定住促進応援住宅ローン」は、同制度の奨励金の受給を予定している方を対象とし、受給予定の奨励金を自己資金とみなした特例審査を実施するとともに、お借入後に残高の一部を返済する「一部繰り上げ返済」を行う場合の手数料を無料としております。

「ねぎとこんにゃく下仁田奨学ローン」の取扱い開始（平成29年3月）

下仁田町が同町への定住促進のために平成29年2月から開始した「ねぎとこんにゃく奨学金制度」に協力し、「ねぎとこんにゃく下仁田奨学ローン」の取扱いを開始いたしました。「ねぎとこんにゃく下仁田奨学ローン」を利用してお子様の教育資金をお借入れになり、ご卒業後、お子様が下仁田町に定住された場合、「ねぎとこんにゃく奨学金制度」による補助金が下仁田町より支給されます（受給要件があります）。

顧客向けWebセミナーの配信開始

顧客向けＷｅｂセミナーの配信を開始いたしました。これから投資を始められるお客さま向けとして第1回は平成28年9月～12月にアセットマネジメントＯｎｅ株式会社が、平成29年2月～3月はピクテ投信投資顧問株式会社が講師となり、当行ホームページ上に配信いたしました。資産運用の基本的な考え方からＮＩＳＡの活用方法、具体的な運用方法まで、わかりやすく解説しております。銀行の窓口に出向くのが困難な方、資産運用に興味があってもなかなか時間がとれない方も、ご自宅や外出先からパソコンやタブレット端末などでいつでも閲覧が可能となりました。

資産運用セミナーの開催

顧客本位の業務運営に基づく取組みの一環として、お客さまへのアフターフォロー等を目的とした各種セミナーを開催しております。各資産運用会社の協賛を受けて著名な講師を招き、参加者より高い評価を得ております。

〈開催実績〉 平成28年度上期　6会場　参加者1,210名
　　平成28年度下期　6会場　参加者1,455名　　累計　12会場　参加者2,665名